

# 法政大学学術機関リポジトリ

HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2024-07-28

## 甲第十九号

---

(発行年 / Year)

1910

テ受ケタル物ノ上ニ質權ヲ有ス

(參照) 摺一〇八二項商三八六二項民訴六〇〇瑞債務法二二三  
三獨一章一二一七一二一八一項二項一二一九回二章一一  
八八乃至一一九五回民訴七三六

### 第三百六十五條

質權者ハ前條ノ規定ニ依ル外民事訴訟  
法ニ定ムル執行方法ニ依リテ質權ノ實行ヲ爲スコトヲ  
得

(參照) 摺一〇八二項商三八六二項民訴六〇〇六一三瑞債務  
法二二三獨一章一二一八一項回二章一一八九一一九一回  
民訴七三六七四三



## 甲第十九號

明治二十七年十一月二十四日配付

### 第十章 抵當權

#### 第一節 總則

#### 第三百六十四條

抵當權者ハ債務者又ハ第三者カ占有ヲ  
移サスシテ債務ノ擔保ニ供シタル不動産ニ付キ他ノ債  
權者ニ先チテ自己ノ債權ノ辨濟ヲ受クル權利ヲ有ス  
地上權及ヒ永小作權モ亦之ヲ抵當權ノ目的ト爲スコト  
ヲ得此場合ニ於テハ本章ノ規定ヲ準用ス

(參照) 摺一九五一九七六年一月十七日告一八號地所質入書

入規則二三八年九月三十日告一四八號建物書入質規則一  
佛二一一四二一一八二一一九澳四四七四四八四五〇隔一  
二〇八一二一〇二二一三伊一九六四一九六七ウター一五  
八四一五八六ダラウブユンデン二八〇ツユリヒ三二六  
三二七モンテチダロ八六五西一八五七一八五八一八七四  
白草二二三八二二四二二四四回千八百五十一年十  
二月十六日法四一四五一項四六獨二章一〇二二二〇二三

第三百六十五條 抵當權ハ其目的タル不動産ニ附加シテ之ト一體ヲ成シタル物ニ及フ但設定行為ニ別段ノ定アルトキ及ヒ第 條ノ規定ニ依リ債權者カ債務者ノ行為ヲ取消スコトヲ得ル場合ハ此限ニ在ラス

(參照) 捕二〇〇佛二一三三澳四五七蘭一一一伊一九六六  
ウター一五九二グラウフンデン二八一ツューリヒ三五  
二、モンテネグロ二〇五一項西一八七七白草二二四二二項  
同千八百五十一年十二月十六日法四五二項獨二章一〇二  
九一〇三九

第三百六十六條 前條ノ規定ハ之ヲ果實ニ適用セス但不動産ノ差押ノ後又ハ第三取得者カ第三百七十七條ノ通知ヲ受ケタル後ハ此限ニ在ラス

第三取得者カ第三百七十七條ノ通知ヲ受ケタルトキハ其後一年内ニ不動産ノ差押アリタル場合ニ限り前項ノ規定ニ依ル

(參照) 捕二〇二二八六民訴七一四佛二一七六同民訴六八一

乃至六八五澳四五七伊二〇二、ヴター一六〇四モンテネグロ二〇七西一八七七白草二二四三二三三〇三同千八百五十一年十二月十六日法四五三項一〇四獨二章一〇二九一〇三〇

第三百六十七條 第三百四條第三百五條第三百四十五條及ヒ第三百四十六條ノ規定ハ抵當權ニ之ヲ準用ス

(參照) 捕一九六二〇一一項二〇九二項二一一二五八三項二八三二九二六號七號佛二一一四二項蘭一一二〇九一二四五伊一九六四二項二〇二三、ヴター一五八四二項クワツプンデン二八三三項二八五二九三二九五クハーリヒ三五二三五三三五六三三乃至三七八モンテネグロ二〇五二一一西一八六〇一八七七白草二二三八三項同千八百五十一年十二月十六日法四一二項獨一章一〇七六一〇九七一〇九九同二章一〇三一乃至一〇三八一〇四一〇五一〇七九一〇八〇一〇八四乃至一〇八六

第二節 抵當權ノ效力

第三百六十八條 數箇ノ債權ヲ擔保スル爲メ同一ノ不動

産ニ付キ抵當權ヲ設定シタルトキハ其抵當權ノ順位ハ登記ノ前後ニ依ル

(參照) 摺二三九六年一月十七日告一八號地所買入書入規則一〇七年五月十二日告五二號八年九月三十日告一四八號建物書入買規則一十九年八月十一日法一號登記法二四佛二一三四二一三五二一四七澳四七〇、爾一二六伊二〇〇七乃至二〇〇九ヅフー一五九三、グラウブ、ンデン二九七、フエーリ、三、四二乃至三四四、モンテ、テ、グロ、二〇三、二一二八六八二項、白草二二六四、同千八百五十一年十二月十六日法八一

### 第三百六十九條

抵當權者カ利息其他ノ定期金ヲ請求スル權利ヲ有スルトキハ其滿期ト爲リタル最終ノ二年分ニ付テノミ其抵當權ヲ行フコトヲ得但其餘ノ定期金ニ付テモ滿期後特別ノ登記ヲ爲ストキニ限り其登記ノ時ヨリ抵當權ヲ行フコトヲ妨ケス

(參照) 摺一八六二四〇佛二一五、爾一二二九伊二〇一〇ヅフー一五九五、グラウブ、ンデン二八三、フエーリ、三、八四

モンテ、テ、グロ、二〇六、白草二二七四、同千八百五十一年十二月十六日法八七、獨二章一〇二七

### 第三百七十條

抵當權者ハ其抵當權ヲ以テ他ノ債權ノ擔保ト爲シ又同一ノ債務者ニ對スル他ノ債權者ノ利益ノ爲メ其抵當權ヲ拋棄シ又ハ其順位ノミヲ讓渡シ若クハ拋棄スルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テ數人ニ對シ抵當權ノ處分ヲ爲シタルトキハ其權利ノ順位ハ抵當權ノ登記ニ附記ヲ爲シタル前後ニ依ル

(參照) 摺二四四佛民訴七七五同千八百五十五年三月二十二日法九千八百八十九年二月十三日法澳四五四伊一九九四、グラウブ、ンデン二九六、フエーリ、三、二六、三四二、三八五、モンテ、テ、グロ、二一〇、二一五二一六西一八七八白草二三〇七乃至二三〇九獨二章一〇五八一〇六〇一〇六一〇七一〇一〇八七

第三百七十一條 前條ノ場合ニ於テハ債權讓渡ニ關スル

規定ニ從ヒ主タル債務者ニ抵當權ノ處分ヲ通知シ又ハ其債務者カ之ヲ承諾スルニ非サレハ之ヲ以テ其債務者保證人抵當權設定者及ヒ其承繼人ニ對抗スルコトヲ得ス

主タル債務者カ前項ノ通知ヲ受ケ又ハ承諾ヲ爲シタルトキハ其處分ノ利益ヲ受クル者ノ承諾ナクシテ爲シタル辨濟ハ之ヲ以テ其受益者ニ對抗スルコトヲ得ス

(參照) 澳四五五グラウブユンデン二九六二項モンテチダロ  
二一〇二項西一八七八獨二章一〇八九

### 第三百七十二條

抵當權ノ登記後ニ抵當不動産ニ付キ物權ヲ取得シタル第三者カ抵當權者ニ辨濟シタルトキハ他ノ債權者ニ對シテ其抵當權者ノ權利ヲ行フコトヲ得

(參照) 獨二五四關一二四六伊二〇二二ヴワー一六〇六乃至一六〇八フューリヒ三三八モンテチダロ二一二項白草二三〇五獨二章一〇五一一〇五七二〇八〇一〇八三一〇八九

### 第三百七十三條

抵當不動産ニ付キ所有權又ハ地上權ヲ買受ケタル第三者カ抵當權者ノ請求ニ應シテ其代價ヲ辨濟シタルトキハ抵當權ハ其第三者ノ爲メニ消滅ス

(參照) 伊二〇二三

### 第三百七十四條

抵當不動産ニ付キ所有權地上權又ハ永小作權ヲ取得シタル第三者ハ下ノ規定ニ從ヒ抵當權者ノ承諾ヲ得タル金額ヲ拂渡シ又ハ供託シテ抵當權ヲ消除スルコトヲ得

(參照) 獨二五五二六八佛二一七九二一八六關一二五四伊二〇四〇二〇四六白草二三〇六二三一一二三三三同千八百五十一年十二月十六日法一〇七一六

### 第三百七十五條

主タル債務者保證人及ヒ其承繼人ハ抵當權ノ濫除ヲ爲スコトヲ得ス

(參照) 獨二五七伊二〇四〇白草二三一五

### 第三百七十六條

停止條件附第三取得者ハ條件未定ノ間ハ抵當權ノ濫除ヲ爲スコトヲ得ス

(參照) 增二五六

第三百七十七條 抵當權者カ其抵當權ヲ實行セント欲スルトキハ豫メ第三百七十四條ノ第三取得者ニ其旨ヲ通知スルコトヲ要ス

(參照) 增二六〇、二項 佛二一六九伊二〇一四、二項 白草二二九五同千八百五十一年十二月十六日法九九

第三百七十八條 第三取得者ハ前條ノ通知ヲ受ケルマテハ何時ニテモ抵當權ノ滌除ヲ爲スコトヲ得

第三取得者カ前條ノ通知ヲ受ケタルトキハ一个月内ニ次條ノ送達ヲ爲スニ非サレハ抵當權ノ滌除ヲ爲スコトヲ得ス

前條ノ通知後ニ第三百七十四條ニ掲ケル權利ヲ取得シタル第三者モ亦前項ノ期間内ニ次條ノ送達ヲ爲スコトヲ要ス

(參照) 增二六〇、佛二一八三伊二〇四、白草二二二乃至二二三四同千八百五十一年十二月十六日法一〇、一一

第三百七十九條 第三取得者カ抵當權ノ滌除ヲ爲サント

欲スルトキハ登記ヲ爲シタル各債權者ニ左ノ書面ヲ送達スルコトヲ要ス

一 取得ノ原因年月日登記ノ年月日讓渡人及ヒ取得者ノ氏名住所抵當不動産ノ性質所在及ヒ代價其他取得者ノ負擔ヲ指示スル書面

二 抵當不動産ニ關スル登記簿ノ謄本但既ニ消滅シタル權利ニ關スル登記ハ之ヲ掲グルコトヲ要セス

三 債權者カ一个月内ニ次條ノ規定ニ從ヒ増價競賣ヲ請求セサルトキハ第三取得者ハ第一號ニ掲ケル代價又ハ其指定スル金額ヲ債權ノ順位ニ從ヒテ辨濟又ハ供託スヘキ旨ヲ記載スル書面

(參照) 增二六二、二六四、佛二一八三、二一八四、伊一九九四、二〇四三、二〇四四、白草二二二、二二六乃至二二三八同千八百五十一年十二月十六日法一一〇、一一二、一一三

第三百八十條 債權者カ前條ノ送達ヲ受ケタルヨリ一月内ニ増價競賣ヲ請求セサルトキハ第三取得者ノ提供ヲ承諾シタルモノト看做ス

増價競賣ハ若シ競賣ニ於テ第三取得者カ提供シタル金額ヨリ十分一以上高價ニ抵當不動産ヲ賣却スルコト能ハサルトキハ十分一ノ高價ヲ以テ自ラ其不動産ヲ買受クヘキ旨ヲ附言シ第三取得者ニ對シテ之ヲ請求スルコトヲ要ス

前項ノ場合ニ於テハ其代價及ヒ費用ニ付キ擔保ヲ供スルコトヲ要ス

(參照) 續二六五一號二號二十三年十月三日法九二號增價競賣法佛二一八五二一八六伊二〇四五三〇四六白草二三二〇二三三同千八百五十一年十二月十六日法一一五一一六

第三百八十一條 債權者カ増價競賣ヲ請求スルトキハ前條ノ期間内ニ債務者及ヒ讓渡人ニ之ヲ通知スルコトヲ

要ス

(參照) 續二六五三號四號佛二一八五三號伊二〇四五白草二三二〇三號同千八百五十一年十二月十六日法一一五三號

第三百八十二條 増價競賣ヲ請求シタル債權者ハ登記ヲ爲シタル他ノ債權者ノ承諾ヲ得ルニ非サレハ其請求ヲ取消スコトヲ得ス

(參照) 續二六七佛二一九〇伊二〇五一白草二三二二一同千八百五十一年十二月十六日法一一二〇

第三百八十三條 第三取得者カ第三百七十八條ニ定ムル期間内ニ債務ノ辨濟又ハ滌除ノ通知ヲ爲ササルトキハ抵當權者ハ抵當不動産ノ競賣ヲ請求スルコトヲ得

(參照) 續二七三乃至二七八佛二一六八二一六九二一七二乃至二一七四澳四六一爾一一二二三一二四三伊二〇一三乃至二〇一六二〇一八二〇一九グワ一一六〇ニダラウブニョテン二八四ツェーリヒ三五七オンテネグロ二一四西一八五八一八五九白草二二九二二九三二二九五二二九七乃至二二三〇〇同千八百五十一年十二月十六日法九八乃至一

第三百八十四條 第三取得者ハ競買人ト爲ルコトヲ得

第三取得者カ競落人ト爲リタルトキハ之ヲ其取得ノ登記ニ附記スルコトヲ要ス

(參照) 獨二八〇、佛二一八九、伊二〇五〇、白草二三二、六同千八百五十一年十二月十六日法一一九

第三百八十五條 第三取得者ニ非サル者カ競落人ト爲リ

タルトキハ第三取得者ハ其取得前ニ不動産ノ上ニ有セシ權利ヲ失ハス

(參照) 獨二八二、佛二一七七、蘭一二五〇、伊二〇一七、ウ一一六〇、五白草二三〇、四同千八百五十一年十二月十六日法一〇五

第三百八十六條 第三取得者カ抵當不動産ニ必要費又ハ

有益費ヲ加ヘタルトキハ第九十六條ノ區別ニ從ヒ不動産ノ代價ヲ以テ最モ先ニ其償還ヲ受クルコトヲ得

(參照) 獨二八五、佛二一七五、蘭一二五二、伊二〇二〇、ウ一一六〇、三白草二三〇、一二三〇、二同千八百五十一年十二月十

六日法一〇三

第三百八十七條 債權者カ數箇ノ不動産ニ付キ抵當權ヲ

有スル場合ニ於テ同時ニ其代價ヲ配當スヘキトキハ其各不動産ノ價額ニ準シ其債權ノ負擔ヲ分配ス

前項ノ場合ニ於テ或不動産ノ代價ノミヲ配當スヘキトキハ抵當權者ハ其代價ニ付キ債權全額ノ辨濟ヲ受クル

コトヲ得此場合ニ於テハ次ノ順位ニ在ル抵當權者ハ前項ノ規定ニ從ヒ右ノ抵當權者カ他ノ不動産ニ付キ辨濟

ヲ受クヘキ金額ニ滿ツルマデ之ニ代位シテ抵當權ヲ行フコトヲ得

(參照) 獨二四二、澳四六五、伊二〇一一、ウラウグン、デン二八三、三項二九五、二九八、六項ウエーリ、ロ三五七、二項獨二章一〇四〇

第三百八十八條 前條ノ規定ニ從ヒ代位ニ因リテ抵當權

ヲ行フ者ハ其抵當權ノ登記ニ其代位ヲ附記スルコトヲ得



登記官吏カ代價ノ配當ヲ了ヘタル不動産ニ付キ登記抹消ノ請求ヲ受ケタルトキハ其抹消ヲ爲スト同時ニ代位ノ附記ヲ爲スコトヲ要ス

(参照) 摺二四三

第三百八十九條 抵當權者ハ抵當不動産ノ代價ヲ以テ辨濟ヲ受ケサル部分ニ付テノミ他ノ財産ニ付キ其債權ノ辨濟ヲ受クルコトヲ得

前項ノ規定ハ抵當不動産ノ代價ニ先チテ他ノ財産ノ代價ヲ配當スヘキ場合ニハ之ヲ適用セス但他ノ各債權者ハ抵當權者ヲシテ前項ノ規定ニ從ヒ辨濟ヲ受ケシムル爲メ之ニ配當スヘキ金額ノ供託ヲ請求スルコトヲ得

(参照) 摺二四七六年一月十七日告一八號地所買入書入規則一〇、七年五月十二日告五二號六年八月二十三日告三〇、六號不動産買入金銀貸借規則二項八年九月三十日告一四八號建物書入買規則一二、佛商五五二乃至五五六、澳四六四乃至四六六、タラウツアユニオン二九四、モンテチダゴロ二〇

第三節 抵當權ノ消滅

第三百九十條 第 條ニ定メタル期間ヲ超エサル賃

貸借ハ抵當權ノ登記後ニ登記シタルモノト雖モ之ヲ以テ抵當權者ニ對抗スルコトヲ得

(参照) 摺二四八二項白草二二四三三項同千八百五十二年十月十六日法四五四項

第三百九十一條 抵當權ハ債務者及ヒ抵當權設定者ニ對シテハ債權ト同時ニ非サレハ時效ニ因リテ消滅セス

(参照) 摺二九五佛二一八〇二項伊二〇三〇、グァー一六一〇、二項第ニ章一〇七七、一〇七八、一〇九八二項白草二三一〇、四號二項同千八百五十一年十二月十六日法一〇八五號二項

第三百九十二條 債務者又ハ抵當權設定者ニ非サル者カ

抵當不動産ニ付キ取得時效ニ必要ナル條件ヲ具備シタル占有ヲ爲ストキハ抵當權ハ之ニ因リテ消滅ス

(参照) 摺二九六二九七佛二一八〇三項伊二〇三〇、グァー一

六一〇三項獨二章一〇七七一〇七八一〇九八二項白草二  
三一〇四號三項同千八百五十一年十二月十六日法一〇八  
五號三項

第三百九十三條 地上權又ハ永小作權ヲ抵當ト爲シタル  
者カ其權利ヲ拋棄スルモ之ヲ以テ抵當權者ニ對抗スル  
コトヲ得ス

(參照) 摺二四九



### 甲第二十號追加

明治二十八年一月十八日配付

#### 第四百四條

債權ノ目的カ數個ノ給付中選擇ニ因リテ定  
マルヘキトキハ其選擇權ハ債務者ニ屬ス但別段ノ定ア  
ルトキハ此限ニ在ラス

(參照) 册四二八商三二二佛一一八九乃至一一九一蘭一三〇  
八一三〇九伊一一七七一一七八瑞債務法八二モンテチダ  
ロ五二八西一一三一一三二二白草一一八七一一九一獨一  
章二〇七同二章二一九

#### 第四百五條

前條ノ選擇權ハ相手方ニ對スル意思表示ニ  
因リテ之ヲ行フ  
選擇ハ相手方ノ承諾アルニ非サレハ之ヲ取消スコトヲ  
得ス

(參照) 册四三〇西一一三三白草一一九三獨一章二〇八二〇  
九同二章二二〇一七項

第四百六條 債權カ辨濟期ニ在ル場合ニ於テ相手方ヨリ  
相當ノ期間ヲ定メテ催告ヲ爲スモ選擇權ヲ有スル當事